

授業科目

国際看護論演習

担当教員名 松井 由美子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

海外短期研修に参加し、国際的な視野で保健・医療・福祉における看護の役割について考えることができる。海外の多様な文化を知り、現地の方との交流を通して、海外生活に必要な語学力を修得する。さらに、研修やボランティア活動などから将来の活動への準備につなげていくことができる。

授業の目的

海外研修を通してグローバルヘルスを実践的に学ぶ。現地で異文化に触れ、交流やボランティア活動を通して英語を学習する。研修での講義や施設見学を通してアメリカの医療制度や高度先進医療を学ぶ。

学習目標

1. グローバル・ヘルスの概念から国際看護の役割について説明できる。
2. 国際的コミュニケーションの手段である英会話を学習し、積極的に使用する。
3. 現地の方との交流を通して異文化を体験する。
4. 英語によるボランティア活動の準備をし実施できる。
5. 自己の短期海外研修を振り返り、国際交流の視野で考えたことを報告する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業ガイダンス、グローバル・ヘルスと国際看護、課題提示	講義・演習	松井 由美子
2	アメリカ・ロサンゼルス研修の概要と準備について	講義	松井 由美子
3	英会話レッスン、ボランティア活動グループワーク	演習	松井 由美子
4	英会話レッスン、ボランティア活動グループワーク	演習	松井 由美子
5	課題発表（米国医療制度学習について）	プレゼンテーション	松井 由美子
6	ボランティア活動グループワーク発表	プレゼンテーション	松井 由美子
7	米国研修ガイダンス(業者)、米国研修オリエンテーション	講義・オリエンテーション(業者説明)	松井 由美子 他
8	米国LA研修		松井 由美子 他
9	米国LA研修		松井 由美子 他
10	米国LA研修		松井 由美子 他
11	米国LA研修		松井 由美子 他
12	米国LA研修		松井 由美子 他
13	米国LA研修		松井 由美子 他
14	米国LA研修		松井 由美子 他
15	米国研修報告書の作成	講義	松井 由美子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	特に指定しない。					
参考書	国際看護学 グローバル・ナーシングに向けての展開	南裕子監修、新川加奈子編集	中山書店	2013年	2,700円+税	
その他の資料	ロスアンゼルス研修に関する資料、旅行ガイド					

評価方法

英語学習、研修準備(50%程度)、研修報告書(50%程度)

履修上の留意点

短期海外研修の日程は、研修先と国際交流委員との調整後に決定する。時期は大学休暇期間を利用する(9月または3月の予定)。学生は、海外研修費用として約40~42万円を準備する必要がある。また、学生海外留学助成金を申請することができる。

オフィスアワー・連絡先

matsui@nuhw.ac.jp

研究室：K403号室

オフィスアワー：木曜午前中

授業に関する質問などは、メールアドレスまでご連絡ください。